

# すこやか 1

第238号  
月号

SANDA CITY HOSPITAL PRESS SUKOYAKA



## 2026年 新年のご挨拶



院長・事業管理者

みそぶち

さとし

**溝 渕 知 司**

■日本麻酔科学会指導医

■日本集中治療医学会専門医

■日本ペインクリニック学会専門医

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、三田市民病院の運営に多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。令和8年の新春を迎え、三田市民病院を支えてくださる地域のすべての皆さまに心より感謝申し上げますとともに、ひとこと御挨拶申し上げます。

昨年4月に病院長として着任して以来、地域の皆さまから寄せられるご意見や、行政・医療機関など多方面からのご協力により、病院の歩みを前に進めることができました。経営状況は依然として厳しい状況ではありますが、職員の努力と地域の皆さまのご理解、そして行政の支援によって、少しずつ改善の兆しが見えてきています。病院は単独で存在するものではなく、地域社会の一員として行政や関係機関と連携しながら、市民の健康を守る使命を果たしていくものと改めて実感しております。本年度も、質の高い医療が提供できるように精進して参ります。

三田市民病院は、地域の急性期医療を担う病院として、市民の皆さまに「安心して受診できる場所」であり続けることを使命としています。そのためには、地域の先生方と協力し、地域包括ケアシステムの中で病院が果たす役割を明確にしながら、医療・介護・福祉との連携を深めていくことが不可欠と考えています。当院では昨年に、総合支援センターをリニューアルし、今まで以上に患者様のスムーズな受け入れと、退院後も安心して生活できるよう切れ目

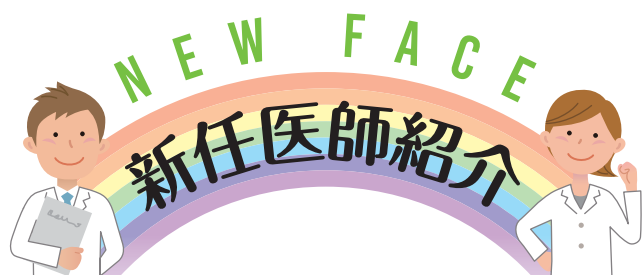
のない支援を提供する体制を強化して行こうとしています。医療の質をさらに高めるのはもちろんのこと、受診動線、説明、コミュニケーションといった“医療の見えない部分”にも丁寧に取り組み、患者様とご家族が「三田市民病院に来て良かった」と実感していただける病院づくりを今まで以上に進めていきたいと考えています。

今年4月からは済生会の指定管理のもとで病院運営が始まり、5年後には済生会兵庫病院との統合を迎える予定となっています。昨年にグラウンドデザインが完成し、統合に向けた準備が進んでいます。統合は単なる組織の再編ではなく、行政や地域と一体となって医療資源を最適化し、持続可能な体制を築くための大きな一歩です。人口減少や少子高齢化が確実に進む本邦では避けて通れないところであり、「地域の方々へ安心した最適の医療を提供する」ためには再編統合は不可欠なものです。三田市の市民の皆さまにとって「より安心できる質の高い医療」を提供するための取り組みであり、私たちはこの変化を最良のものとするチャンスととらえ前に進んでまいります。

統合までの5年間は、病院にとっても職員にとっても挑戦の連続となります。しかし、その挑戦の目的は常に「地域の安心」にあります。経営改善や診療体制の充実、人材育成など、取り組むべき課題は数多くありますが、行政や地域と連携しながら進めることで、必ず成果を生み出せると信じています。病院が地域に選ばれ、市民が誇りに思える存在となるために、行政・地域・病院が一体となって歩みを進めていければと考えます。

2026年が、市民の皆さまにとって安心して暮らせる一年となり、また当院の職員にとっても働きがいと満ちた一年になるよう、本年も病院長として全力で取り組んでまいります。引き続きご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



診療部では新任の医師を迎え、より一層日々の診療に力を入れて参ります。  
よろしくお願いします。



9月1日入職

麻酔科 医長  
ひろせ てつや  
廣瀬 徹也



9月1日入職

麻酔科 副医長  
しみず たけゆき  
清水 建之



10月1日入職

泌尿器科 部長  
こいずみ ふみひと  
小泉 文人



10月1日入職

外科・消化器外科  
副医長  
もりた ちか  
森田 知佳



10月1日入職

産婦人科 医師  
まえかわ たくと  
前川 卓人



10月1日入職

整形外科 医師  
いけだ こうたろう  
池田 光太郎



11月10日入職

皮膚科 医師  
はちけん ひでき  
八軒 秀樹



定員50名

状況により制限する  
場合があります

参加無料

## 市民講座

# 「はじめよう人生会議」

～自分らしく生きるために・少し先の  
もしもの時を考えてみませんか？～

自分らしく生きるって考えた事がありますか？

自分自身の事を考えてみませんか？

おうちで家族やパートナーと自分の思いを話してみませんか？

そのきっかけを作りたい、そんな思いでお話できたらと思います。

ご参加お待ちしております。

がん化学療法看護認定看護師 中尾 裕美

**2026年2月25日(水)**

**14時～15時30分予定**

**受付開始：13:30～**

**場所：三田市民病院 講堂1階**

お申し込みはこちらから

お問い合わせ

三田市民病院 総務課

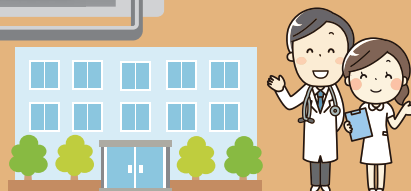
TEL：079-565-8000

(お電話がつながりにくい場合があります)



# 近隣医療機関のご紹介

市民病院は地域医療連携を推進します。かかりつけ医を持ちましょう！



## 中内整形外科 中内 健司 院長

フラワータウンに開業して今年で19年になります。捻挫や骨折などの外傷、腰痛や肩こり、膝や肩などの関節の痛み、関節リウマチなどの整形外科関連の病気を、薬・注射や温熱理学療法で治療を行っています。レントゲン検査や骨粗鬆検査は随時可能です。予約の必要はなく、来院順に診察を行っています。身近な「かかりつけ医」として、地域の皆様のお役に立てればと思っています。



〒669-1544 兵庫県三田市武庫が丘7丁目7-5

電話：079-563-0500

診療科目：整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科

診療時間：〔午前〕8:40～12:00

〔午後〕15:40～19:00

休診日：日曜・祝日・木曜日、土曜日の午後

ホームページ：https://nakauchi-cl.jp/

診療時間：〔午前〕8:40～12:00 〔午後〕15:40～19:00

|    | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | ○ |
| 午後 | ○ | ○ | ○ | × | ○ | × |

ながわね

## 長宗内科医院 長宗輝彦 院長

1995年4月に開院し、30年間一般内科医として、生活習慣病、その他内科全般の病気の治療、在宅診療、予防接種、各種健康診断などを行ってきました。専門は甲状腺疾患です。甲状腺機能低下症は更年期障害と同じような症状を呈することが多く、診断がつけられていない方も多いようです。甲状腺機能低下症になるとLDL-コレステロールが上昇する場合がありますので、高コレステロール血症で治療されておられる方は甲状腺機能低下症の有無を確認されても良いでしょう。

2019年に総合内科専門医という資格を取得し、5年間に規定の研修を終え2025年に更新して、医療の進歩に遅れないようにしております。今後も三田市民病院、兵庫中央病院、平島病院など病院の協力を得て、「かかりつけ医」として頑張りたいと思っております。



〒669-1546 三田市弥生が丘2丁目13番地3

電話：079-564-0886

診療科目：内科、リハビリテーション科

診療時間：〔午前〕9:00～12:00

〔午後〕15:00～18:00、18:00～20:00

休診日：日曜日、他は右の表をご覧ください

ホームページ：右のQRコードからご覧ください

三田 長宗内科医院

検索



●受診前に休診の有無をホームページでご確認ください。

| 診療時間           | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------------|---|---|---|---|---|---|
| 午前 9:00～12:00  | ○ | ※ | ○ | ○ | ○ | ▲ |
| 午後 15:00～18:00 | △ | × | ○ | × | ○ | × |
| 午後 18:00～20:00 | × | ○ | × | ※ | × | × |

△ 月曜日午後は院長が待機しておりますが、投薬などは行いません。

※ 火曜日午前は健診を行いますので、診察は行っておりません。

※ 木曜日午後は休診になることがありますので、電話で確認して受診してください。

▲ 土曜日は当面の間、定期的に来院されている方へのみの予約診療とさせていただきます。

編集  
後記

新年あけましておめでとうございます。今年の干支は「午年」です。馬は本来、常に前進する動物であり、後ろを振り返らずに前へと進むその姿は、夢に向かって突き進む人の象徴でもあります。三田市民病院も馬にあやかり令和8年度も「挑戦」「飛躍」してまいります。

■連絡先：市民病院総務課（TEL 565-8605）

すこやか(第238号)  
令和8年1月発行

【編集・発行】  
三田市民病院  
学術広報推進委員会



三田市民病院

〒669-1321 三田市けやき台3丁目1番地1  
TEL.079-565-8000 (代表)  
https://www.hospital.sanda.hyogo.jp/